

# 松任小学校4年 新谷信乃

## 〈目次〉

- ① 調べようと思、たま、かけ —— 1
- ② どのように調べるか —— 2
- ③ 強い地盤と弱い地盤 —— 2
- ④ なぜ扇状地だと地盤がかかるの —— 3
- ⑤ 実験① 扇状地を作、みよう —— 4
- ⑥ 実験② 地震でおこる変化 —— 5.6
- ⑦ 関連施設に行こう —— 7.8
- ⑧まとめ、感想参考 —— 9.10



## 〈①調べようと思、たま、かけ〉



私のお父さんは接骨院をやっています。  
近くからきてくれる患者さんが「松任は地盤が強いかどうか  
って地震のニュースがあるついでに話しているので気にならか  
ります。」

ieben

1

## 〈②どのように調べるか〉

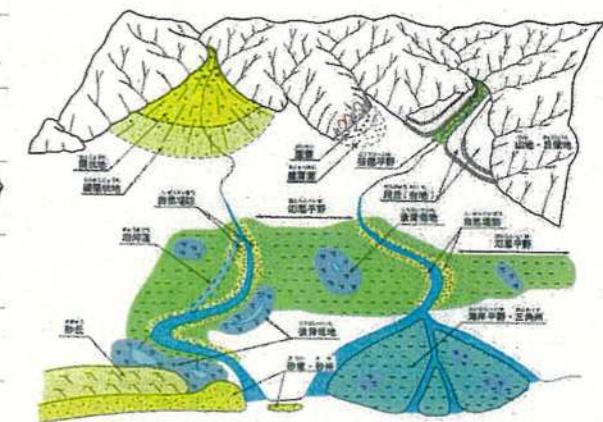
1. 図書館で本を借りる。

2. インターネットで調べる。

3. 関連施設に行く。

## 〈③強い地盤と弱い地盤〉

### 1. 弱い地盤

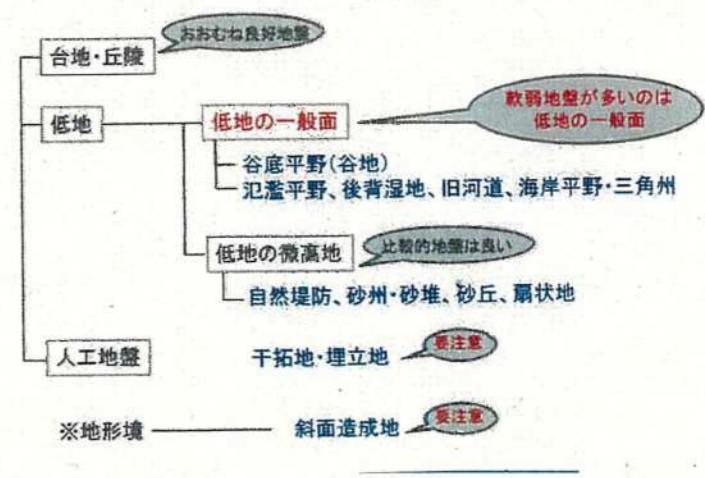


揺れやすいのは泥や水を含んだ粘土、軟らかい砂から成る地盤です。埋立地、干拓地、旧河道、谷底低地、三角州、海岸低地、砂州、砂丘。

液状化のリスクが高いのは地下水位の高い所が多く含む地盤です。埋立地、干拓地、旧河道、自然堤防、後背湿地、三角州、海岸低地、砂州。

### 2. 強い地盤

揺れにくく液状化のリスクが低い地震に対して強い地盤は、山地、山麓地、丘陵、岩石地、砂礫質台地、ローム台地、扇状地。



ieben

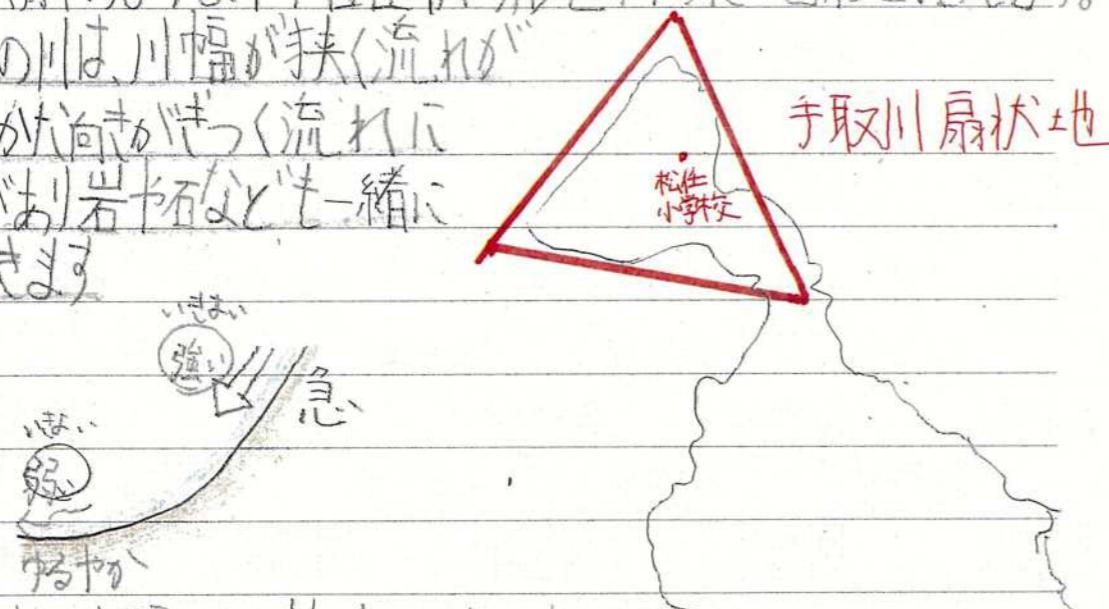
2

松任は扇状地です。なので地盤が強いことが分かります。

#### ④なぜ扇状地だと地盤が強いつの

扇状地は、川が山地から平地へ流れる時に土砂などが堆積して扇のような半円錐状の形を作った地形を指します。

山の中の川は、川幅が狭く流れが早く、ためがた向かいがつく流れになります。おおいがあり岩や石などと一緒に運んでいきます。



しかし、川が山間部を抜けた平地に出でると、川幅が広がりながら向きが低くなり、流れがゆるやくなります。すると、土砂を運ぶ力が小さくなり、山から流れてきた岩や石が平地に堆積していきます。これが長い年月を経て放射状に広がり、独特の扇のような地形ができます。

扇状地は岩や石などの砂石が積もってできていますね。安定した地盤が多い。

ieben

3

#### ⑤実験①

#### 扇状地を作つみよう

##### やり方

しゃわんの上に小石を含んだ砂の山を作り、山頂から水を流すことでおこしました。

山がどのように崩れ扇状地ができるかどうかを観察しました。



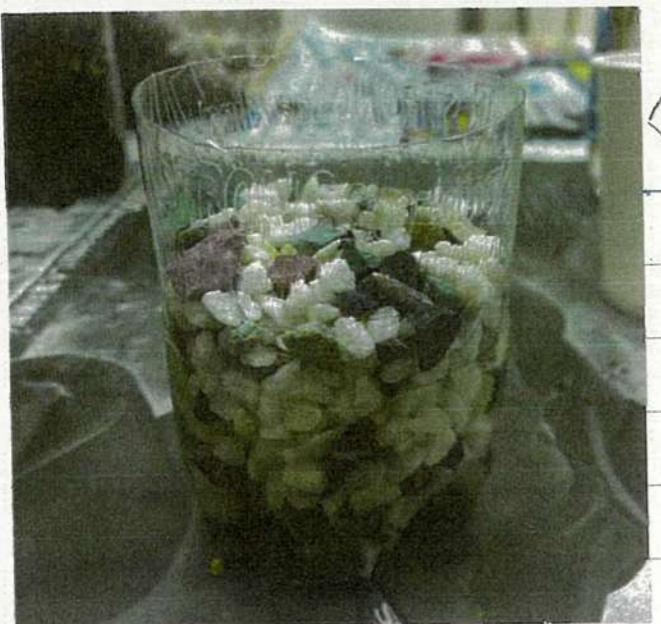
しゃわんに山を作る

水を流す	山の形	扇の形
最初	少しづれる	×
とちゅう	水の通り道が大きくなった	○
たくさん	通り道の周りがくずれた	○

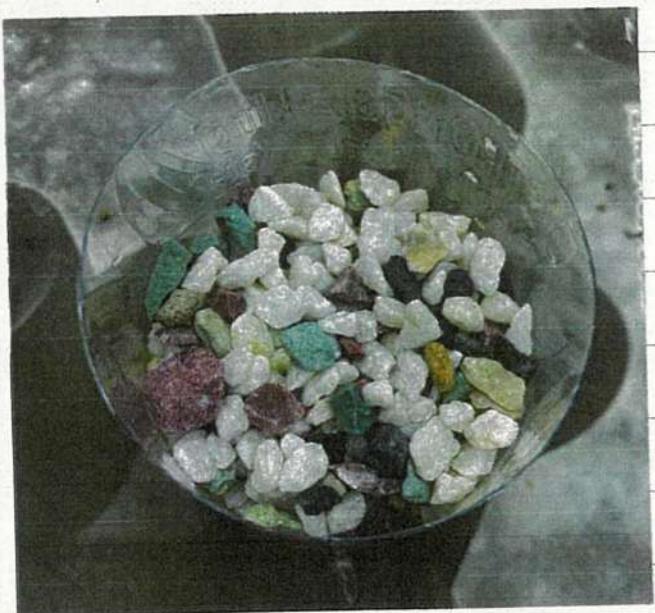


ieben

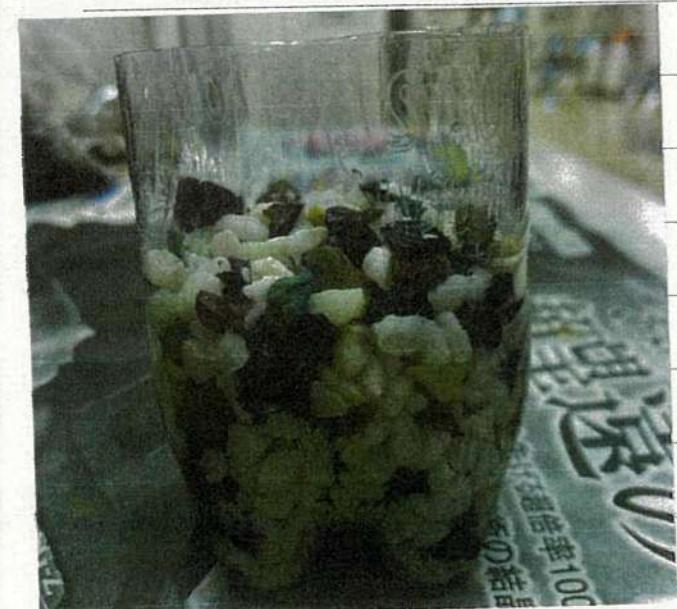
4



小石の容器



上から石の形はいろいろ



水は底にしづんだまま 50回ゆらした後

## ⑥実験② 地震でおこる液化

・やつ方  
透明の容器に砂、小石をそれぞれ入れます。  
たに水を入れ7.5mmほど持  
ちあげ落とすことで地震をお  
こします。50回くらいやつたら時  
どうなるかの実験です。

砂、小石は同じ量。入れる水  
も同じ量で行いました。

・どうなった？

### 小石の場合

水をいれた時、底に水が  
たまつた。50回のゆれをおこし  
た後もかわうなかつた。

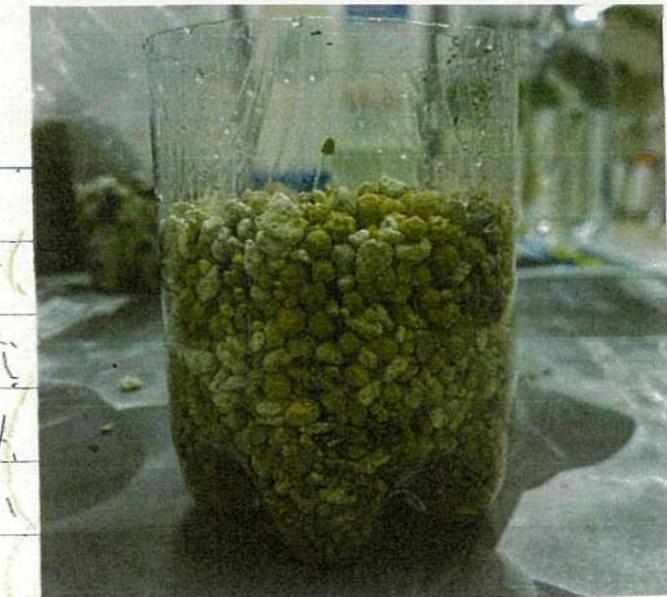
### 砂の場合

水をいれた時、全体に  
しづめながら底にゅうりつず  
んびつた。50回のゆれをお  
こすと、どんどん水が上に上り  
つてきた。

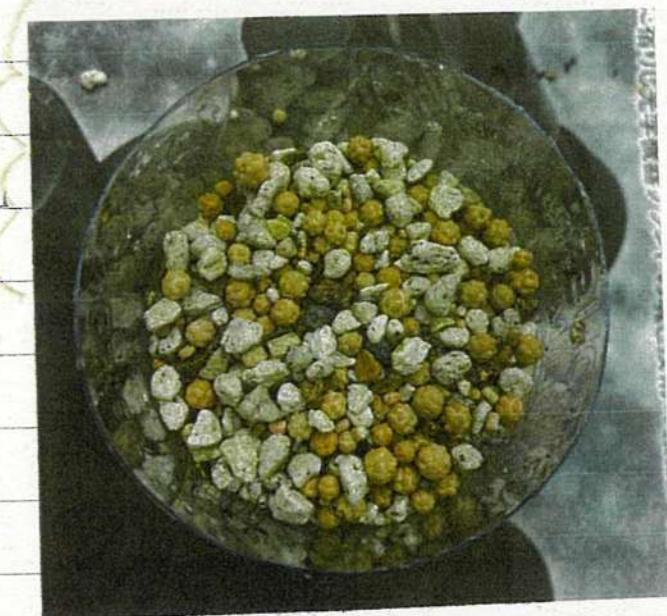
・やつたこと

砂と小石をくらべると、小石の方  
が水はけが良いことが分かりました。  
砂の方は全体に水がしみ込み、  
容器の上方まで水が残ってい  
ました。あだめ、ゆれによると  
液状化がおこるのか地震  
に弱いと思いました。

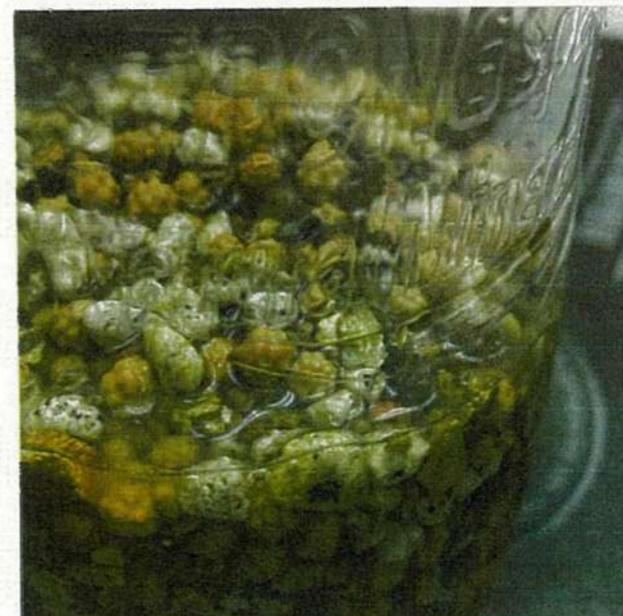
扇状地は、小石の容器のよう  
に、水はけがいいので液状化  
にくく地震に強いと思いました  
た。



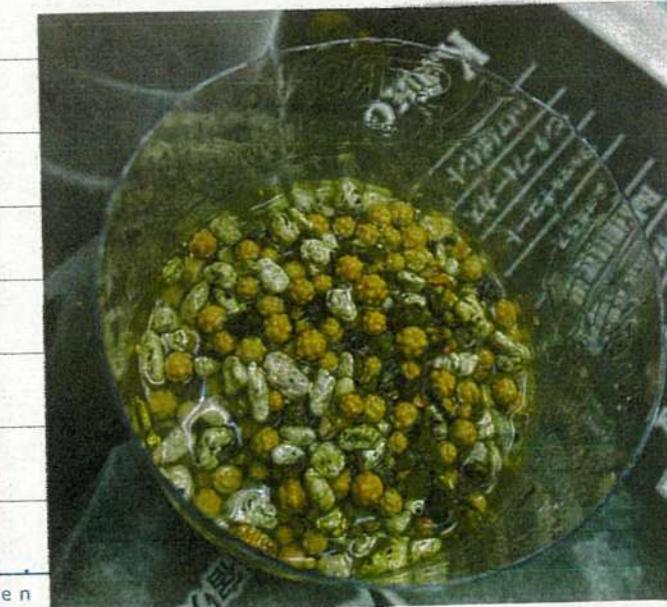
砂の容器



上から小石よりもふがい  
形地にいる



表面に水が上がってきた



50回ゆらした後

## ⑦ 関連施設に行ってきた

### ・ 中宮展示館

白山の動植物の展示が多かったです。

白山の周辺の地層を形成する各年代の石が展示されていました。

溶岩がかたまとった岩や、石や泥がたま積して出来た岩などが実際にわかることがうきました。

### ・ 感想

実際に動物の毛皮や角、地層の岩などにさわることができました。

本を読んだだけでは、分からぬ、色やかんじのちがいをかんじることが出来て良かったです。

かわいい

はくせい



ieben

7

### ・ 白山砂防科学館

白山は、くずれやすい山で、

雷雨で大きな土砂災害が  
おこることがあります。

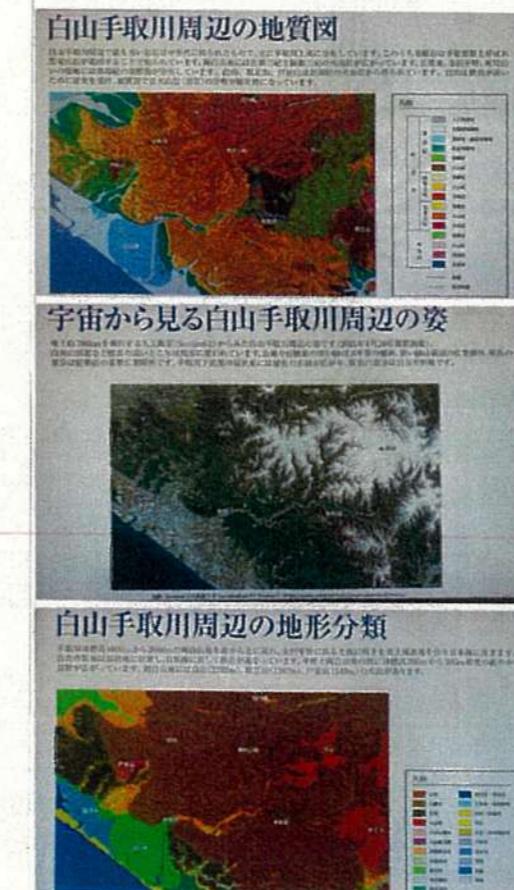
昭和9年の手取川大洪

水で百万貫の岩(約4800t)も流れるほどでした。  
このような災害やそれをさせない白山砂防の大切さが  
分かる展示了でした。

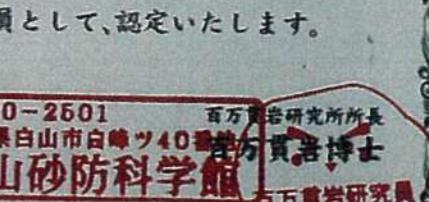
### ・ 感想

大洪水は、大変でござる時は、直角にけることなど  
教わりました。

「災害がおらないように工夫してきけんな作業をして  
くれてありがとうございます。」



ie



ie



〒920-2501 石川県白山市白峰40番地  
百万貫岩研究所所長 百万貫岩博士  
白山砂防科学館 百万貫岩研究員

ie

ie

## 〈⑧まとめ・感想〉

白山は、火山の溶岩が冷えて固まった地質で、今は大雪が降った、水量が多いから崩れやすいと言われています。

そのため、これまで昭和9年の大水害のような土砂災害がたびたびおこり、集落をこれにてたくさんの命が失われました。

一方、その大水量で山の下流にまで土砂を流し、扇状地を形成しました。

扇状地は水はけが良く地盤が安定し、液状化もおこりにくいことが分かりました。水はけの良い土地は果樹栽培に適していると言います。

私たちは、白山のおかげで、安心な地盤の上でおいしいお米やなしを食べることができます。また、白山がきちんと土砂災害をおこないように山を管理し整備してくれている人達のおかげでもあります。

今回調べたことで、白山の見方が変わりました。白山に感謝しながら、もっと白山について勉強したいです。



## 〈参考資料 関連施設〉

- 書籍『白山手取川ジオパークまるごとガイドブック』北國総合研究所
- 書籍『なぜ、その地形は生まれたのか？自然地理で読み解く日本列島 80 の不思議』日本実業出版社
- 書籍『ジオパークに出かけよう！③地球の歴史観察』あかつき教育図書
- PDF『白山の自然誌 27 白山の生いたち』石川県白山自然保護センター
- 白山手取川ジオパーク HP  
<https://hakusan-geo.jp/>
- 日本ジオパークネットワーク『白山手取川ジオパーク』  
<https://geopark.jp/geopark/hakusan/>
- 白山砂防『白山の成り立ち』  
<https://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/hakusansabo/06data/data03.html>
- 大地震対策.info『地震に弱い地盤、強い地盤』  
<http://dai-jisin-taisaku.info/kiji/detail/6/>
- アースリレーションズ『地盤の知識』  
<https://www.earthrelations.co.jp/chishiki1-01>
- はぐくむ『扇状地とは？』  
<https://hugkum.sho.jp/168569>
- キッズネット『実験扇状地をつくってみよう』  
[https://kids.gakken.co.jp/jiyuu/category/try/alluvial\\_fan\\_experiment/](https://kids.gakken.co.jp/jiyuu/category/try/alluvial_fan_experiment/)
- キッズネット『地震でおこる大地の変化』  
[https://kids.gakken.co.jp/jiyuu/category/try/earthquake\\_change\\_earth/](https://kids.gakken.co.jp/jiyuu/category/try/earthquake_change_earth/)
- パンフレット『水と旅する。』白山手取川ジオパーク推進協議会
- パンフレット『白山国立公園』環境省
- 関連施設『白山砂防科学館』
- 関連施設『中宮温泉ビジターセンター・中宮展示館』
- 関連施設『道の駅しらやまさん』
- 関連施設『獅子吼高原』

